

平成 29 年度第 2 回小城市環境審議会 議事録

日 時 平成 29 年 7 月 31 日（月）14：00～16：00

場 所 小城市役所西館 2 階大会議室

出席委員 染谷会長、渡辺副会長、牧瀬委員、橋本委員、下村委員、
井澤委員、御厨委員、於保委員

事務局 市民部長、環境課長、環境副課長、廃棄物中継センター長、環境係長、廃棄
物対策係長、施設係長

以下議事録

事務局：前回からの修正・追加点

- ・表紙 （おぎまんが須賀神社からのまちの風景）
- ・裏表紙 本計画に登場するキャラクターの紹介（こい姫、ようかん右衛門、みずからやるぞう）
- ・市長のあいさつ文
- ・1、2 ページ 目次

全体の構成 第 1 部 環境基本計画の基本的事項
第 2 部 理念の実現に向けた取り組み
第 3 部 計画の総合的推進
資料編

- ・3、4 ページ 第 1 部 第 1 章基本的考え方（計画策定の趣旨、計画の位置づけ、計画の期間、計画の対象地域）
位置づけ 小城市総合計画の下位
計画期間 平成 30 年度～38 年度
- ・5 ページ 第 2 章計画が目指すもの（計画の理念、取り組みで重視する 3 つの視点）
理念 「一人の百歩」より「百人の一步」をめざす
- ・6 ページ 第 3 章計画策定の背景（国、県、市の環境問題への取組動向、小城市の概要）
- ・7、8 ページ 第 2 部第 1 章取り組みの体系
基本的施策 3-1「地球温暖化防止の推進」の取り組みの方向性を「環境保全行動の推進」に修正

会長：1 ページ目の「目次」の横にある「contents」は取ってください。
また色弱の方が読んでわかるように図や文字の色に配慮してください。

委員：キャラクターはどうやって選んだのですか。

事務局：合併後にできたキャラクターを紹介させてもらっていますが、他にもございましたら検討していきます。

9 ページ以降の修正・加筆点

- ・ 9 ページ 写真を 2 枚追加（「天山と麦畑」、「有明海に広がる海苔漁場」）
- ・ 10 ページ グラフ「学校給食食材（野菜）使用率（重量比）」のタイトル、凡例の語句修正
- ・ 11 ページ 「取り組みの方向性」を「市民の取組」から「市民の一步」に修正（事業所、行政についても修正。以下同様）
- ・ 12 ページ コラムの追加（「環境にやさしい農業～麦わら有効活用で～」）
「施策の成果を示す主な指標」の最終目標の年度を H39 から H38 に修正（以下同様）
- ・ 13 ページ 写真の追加（「九州でも有数のホテルの名所「祇園川」、「六角川河口のムツゴロウ・シオマネキ保護区」）
- ・ 14 ページ 写真の追加（「ツクシガモ」、「クロツラヘラサギ」）
- ・ 15 ページ 「外来生物ミニずかん」に注釈
- ・ 16 ページ コラムの追加（「野鳥と小城」）
「施策の成果を示す主な指標」の「有害鳥獣などにより被害を受けた農地面積」の H38 最終目標を 840a に修正

会長：9 ページ、13 ページ等にある「取り組みの方向性」の文章の語尾が現状では「必要です」、「目指さなければなりません」などのようになっているので、工夫してください。

また 12 ページのコラムですが、麦わらは「有機物源であり」を「有機物資源であり、」と修正してください。また麦わらの「ほとんどが」を「多くが」に修正してください。

委員：ツクシガモやクロツラヘラサギは絶滅危惧種ですが、ほとんどの方がそれらが小城市に来ていることを知らないと思います。それを載せたほうがいいと思います。

会長：ではそれぞれの写真の注釈に「貴重な絶滅危惧種です」などの文言をいれてください。

また 13 ページの写真に「九州でも有名なホテルの名所「祇園川」とありますが、ホテルが飛んでいる写真ではないので、「夏になると家族の憩いの場になります」などのように文章を続けてください。

委員：10 ページの天山の写真は雪をかぶった天山の写真にした方がいいと思います。

委員：外来種関係ではペットとして家庭で飼っていたものを捨てることで増え、いろいろな問題になっているので、飼っていたものを捨てさせないような表現を付け加えてもらいたいです。

事務局：17 ページ以降の修正・加筆点

- ・ 17 ページ 写真の追加（「名水サミット in 小城の様子（平成 22 年開催）」
- ・ 18 ページ 表「公害苦情件数」の凡例の修正（「水質事故（油）」から「油流出」へ）
- ・ 20 ページ 「施策の成果を示す主な指標」の「ペットに関する苦情件数」の H38 最終目標を 0 件に修正
コラムの追加（「名水のまち 小城」）
- ・ 21 ページ 2-2 施策名「ごみの減量と排出ルール徹底」を「ごみの排出ルール徹底」と修正（後の施策との整合性のため）
図の追加（「燃えるごみの処理方法について」）
- ・ 22 ページ 「適切なごみ処理体制をつくる」のごみの数量を表形式に修正
イラストの修正（リサイクル施設）
- ・ 23 ページ 写真の変更（不法投棄防止看板）
- ・ 24 ページ 「施策の成果を示す主な指標」の H38 最終目標をそれぞれ 0 件に修正

会長：21 ページに「燃えるごみの処理方法について」という図がありますが、図の上下を入れ替えて、上から下に動くようにしてください。

24 ページの「ぼくの一步わたしの一步」の「地域の掃除には参加します」を「地域の掃除に参加します」に変更してください。

委員：施策 2-1「生活環境の保全」の取り組みの方向性②が「水を守る」となっていますが、利用や排出も含めた形で「水を活かす」にした方がよいのではないのでしょうか。

会長：文章を修正してください

水を活かす

小城市は名水に恵まれています、下流では水質が悪くなりやすい傾向があります。

家庭・事業所からの排水の河川水に与える影響は大きいため、水に対する意識の向上や、下水道、浄化槽などの整備を進め、水質の悪化防止・改善に取り組んでいきます。

事務局：25 ページ以降の修正・加筆点

- ・ 25 ページ 現状と課題「地球環境保全行動の推進」を「環境保全行動の推進」に修正
写真の追加（小城 ARK 宣言）
- ・ 26 ページ グラフ（県の部門別 CO₂排出量内訳）の注釈の追加
- ・ 28 ページ 「施策の成果を示す主な指標」の「エコアクション 21 取得事業所数」に「ISO 取得事業所数」を加え、実績を 6 社、H38 最終目標を 15 社に変更
「施策の成果を示す主な指標」の「小城市の CO₂ 排出量」の数値追加
- ・ 30 ページ 写真とグラフの配置変更
- ・ 32 ページ 「施策の成果を示す主な指標」の「資源化率」に注釈の追加
コラムの追加（みんなのできるごみ減量）

会長：25 ページにあるく宣言の写真がありますが、日付をいれてください。30 ページに食品ロスの説明がありますが、全国でどのくらいの量になるか入れてください。

事務局：33 ページ以降の修正・加筆点

- ・ 33 ページ 写真の追加（星巖寺五百羅漢）
- ・ 34 ページ 写真の追加（伝統芸能沖ノ島詣り）
- ・ 35 ページ 写真の追加（遺跡の発掘調査の様子）
- ・ 36 ページ コラムの追加（文化のまち小城）
- ・ 37 ページ 写真の追加（砥川小学校 石工の里ウォーク）
- ・ 38 ページ 写真の追加（小城歴史読本）
- ・ 39 ページ 写真の追加（肥前狛犬をモチーフにした観光名刺）
- ・ 40 ページ コラムの追加（小城のことをもっと知りたい！）

34 ページの沖ノ島詣りについては伝統芸能という表現で良いか確認します。

会長：遺跡や伝統芸能などで読みが難しいものがあるため、かっこ書きで

読みをいれてください。

委員：34 ページの沖ノ島詣りの写真は他にもいいものがあると思うので、検討してください。

事務局：41 ページ以降の修正・加筆点

- ・ 41 ページ 取り組みの方向性①「市内一斉清掃事業」を「市内一斉清掃への参加促進」へ修正
取り組みの方向性②「多面的機能支払交付金事業」を「多面的機能支払交付金事業の活用」に修正
取り組みの方向性③「環境出前講座」を「環境出前講座による啓発」に修正
- ・ 43 ページ 「各主体の取組」の「多面的機能支払交付金事業の活用」の「市民の一步」に「自然環境に配慮した地域づくりに努めます」を追加
- ・ 44 ページ 「施策の成果を示す主な指標」の「多面的機能支払交付金活動団体数」の H38 最終目標を 105 団体に修正
コラムの追加（みんなで取り組む一斉清掃）
- ・ 45 ページ 取り組みの方向性②「環境教育の充実」に注釈の追加（ICT）
写真の追加（園児によるみどりのカーテンづくり）
- ・ 46 ページ 写真の追加（保育園での分別遊び）
- ・ 47 ページ 写真の追加（みどりのカーテン）
グラフの追加（みどりのカーテンに取り組んだ感想）
「各主体の取組」の「環境補選団体などの育成」の「行政の一步」に「環境保全団体の交流・情報共有の場を提供します」の一文を追加
- ・ 48 ページ 「施策の成果を示す主な指標」の「集団回収実施団体数」の数値の追加
「ぼくの一步、わたしの一步」②「自然体験などの野外活動に積極的に参加します」に修正
コラムの追加（運動会でも環境教育）

会長：「様子」という表現は「ようす」とひらがな表記してください。

委員：多面的機能支払交付金は現状で団体数に対する交付割合はどうなっていますか。
この補助金は様々なことに活用でき、財源の 3/4 が市以外となっていますので、もっと活用してほしいと思います。

事務局：小城市の生産組合で見ますと 150 団体のうち 110 団体が取り組まれています。

取り組み団体を増やすように取り組んでいきます。

会長：では41ページの「現状と課題」の「②多面的機能支払交付金事業の活用」の文章の最後に「現在、105団体に交付されていますが、さらに交付率を上げて、地域コミュニティの更なる強化を図ることが望まれます」という文を追加してください。

委員：44ページに「みんなで取り組み一斉清掃」というコラムが載っていますが、「芦刈町の小路地区では」となっており、この地区だけが取り組んでいるように見えるので、「小城市では」などの表現にしてください。

委員：47ページのみどりのカーテンの写真は学校などで取り組まれているところがあれば変えてください

事務局：では49ページ以降について説明します。

- ・49, 50 ページ 第3部 計画の総合的推進
 - 1 計画の推進体制（庁内の計画推進体制、各主体の役割）、2 計画の進行管理
- ・51 ページ 資料編目次
- ・52 ページ 1 計画策定の経緯
- ・53 ページ 2 小城市環境審議会名簿
- ・54 ページ 3 小城市環境基本計画推進委員会名簿
- ・55 ページ～60 ページ 6 市民アンケートの概要
- ・61 ページ～66 ページ 7 事業所アンケートの概要
- ・67 ページ～68 ページ 8 こどもアンケートの概要

環境審議会からの答申、パブリックコメントは未定

会長：49ページ以降についてはこれまで同様の語句やデザインの修正のみで大丈夫だと思います。

全体を通じて何かありますでしょうか。

委員：有害鳥獣の被害を受けた農地面積の目標は達成できるような数値なのでしょうか。

事務局：これは有害鳥獣対策用のワイヤーメッシュを設置しており、10年後の予想面積ということで挙げています。

閉会